opusdei.org

黙想:聖マリアの奉献(11月21日)

黙想のテーマ:「完全に神のものであるマリア」「神の家族に属するために」「大小様々なことにおける忠実」

完全に神のものであるマリア

神の家族に属するために

大小様々なことにおける忠実

聖母の両親・聖ヨアキムと聖アンナ は、聖母をエルサレムの神殿に連れ て行ったと言い伝えられています。 そして、イスラエルの伝統と信心を 身に付けるため、他の少女たちと共 に、ある期間、そこに留まることに なりました。旧約聖書にも同じよう な光景が述べられています。かっ て、サムエルの母・ハンナも、神の 栄光が表されている神殿で神に仕る るため、息子を捧げました(一サム エル1・21-28参照)。

その滞在期間の後、マリアはヨアキムとアンナと共に普通の家族生活の戻し、一人前になるまで、二人がにあるした。特別でしましたのからに進れているといったのでは、神のの全き所属、全生涯にわたる独への全き所属、全生涯にわたるかったの全きが属、全生涯にわたるかったの会の会ができません。

いの神秘への十全な献身を、祝うのです。

「早くも全面的に神殿で神に捧げら れた聖なる少女マリアのように、私 たちもこの日には、直ちに、条件な しにマリアに全てを捧げましょうし mと、聖アルフォンソ・マリア・ デ・リゴリオが書いています。聖母 は、ご自身の生活そのもので、御子 を目指す道をわたしたちに示してく ださいます。それは、私たちも主を 中心に据えるようになるためです。 「マリアの手、まなざし、表情は、 生きた『カテケージス』であり、常 に土台、中核であるイエスを指し示 していますしった

イエスが群衆に話しておられると、 突然、ある人が主に話しかけます。 「御覧なさい。母上とご兄弟たち が、お話ししたいと外に立っておら れます」。主は、自問自答でお答えになります。「わたしの母とはだれか。わたしの兄弟とはだれか。(…)だれでも、わたしの天の父の御心を行う人が、わたしの兄弟、姉妹、また母である」(マタイ12・46-50)。

キリストのこの言葉には驚かされま す。たぶん私たちには、主が、御母 との関わりの重要性を軽視しておら れるように思えるでしょう。しか し、注意深く見てみると、神なる師 は、聖母が、御子との親密な繋がり の泉である、その召し出しを忠実に 生きたことを称揚しておられること に、気づきます。聖アウグスティヌ スが、イエスご自身のことばとして 解説しています。「あなたがたが、 わたしの母を、幸せな人だと言って いるのは正しい。それは神の御言葉 をよく守ったことによります。(…) というのも、彼女を創造し、彼女に おいて人となった、神の御言葉当人 を忠実に守ったからです | 図。

私たちは、主のこの言葉から、イエ スに従う人たちが、主御自身の家族 の一員になれることを学びます。誰 でも、キリストと共に生き、父であ る神のみ旨を果たそうと望む人は、 社会の善に協力する者以上の存在に なります。「イエスの弟子になると いうことは、〈神の家族〉に属し、 イエスの生き方に従って生きるよう にとの招きを受け入れることですし Mac すでに神の御前におられるマリ アに、日毎に御子イエスのもっと近 くに行ける恩恵がもたらされるよう に、助けをお願いしましょう。

福音書には、マリアが、神のみ旨に 忠実に応える場面が幾つかありま す。天使のお告げの時の〈はい〉を 「皮切りに、その母としての生活に 付随する従順の歩みが始まりまし た」[5]。その忠実が最高に輝いたの は、御子イエスの十字架のもとに留まり、孤独のうちに主を慰め反に主を慰め反に主を関のした。福音記者は、聖母んのです。福音記者です。を記されているです。といれているです。といれば、子といるといるを出るが、このでは、ただの度は、ただの度は、ただのです。といたのです。

マリアの一生は、福音書には見られないけれども、細やかな忠実さいけれども、細やかなです。 当時の多くですの女性と同じその仕事は、ですのとでは、神のもちったなです。 とを聖化に値ができる大小は、一見、実は大きなした。 まは大きです。 自分のすべてのあることです。自分のすべての行

為に、愛を込めることができました。「愛に動かされた聖母は自己を全く忘れ、神のお望みになるところにとどまり、神のみ旨を心を込めて果たしたのです。そうであればこそ、マリアの些細な仕草に至るまで、取るに足らぬどころか、非常に大切な意味をもっているのです」

こうして、後年、イエスが弟子たちに「ごく小さなことに忠実な者は、大きなことにも忠実である」(ルカ16·10)と言われたことを、実践していたのです。マリアは、神殿で香をいたのです。マリアは、の生活を出ました。聖霊のはたらきのとにおりました。聖霊のはたらさとにける忠実さによって、大きなことができました。

- [1] 聖アルフォンソ・マリア・デ・リゴリオ『聖母マリアの栄光』第2部、第3話(San Alfonso María de Ligorio, Las glorias de María, Parte II, Discurso III)I。
- [2] フランシスコ、一般謁見演説、 2021年3月24日。
- [3] 聖アウグスティヌス『ヨハネによる福音書講解説教』第10説教、3 (San Agustín, In Ioannis Evangelium 10,3)。
- [4] カトリック教会のカテキズム、 2233番。
- [<u>5</u>] フランシスコ、一般謁見演説、 2017年5月10日 。
- [6] 聖ホセマリア『知識の香』148 番。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/meditation/mokusou-sei-maria-houken/(2025/12/15)